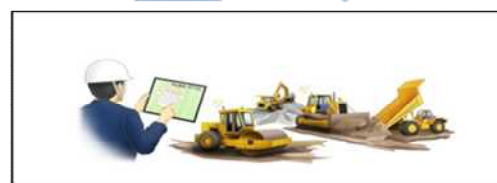


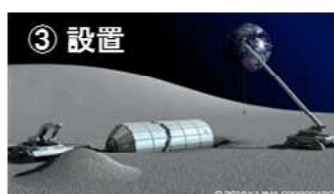
イノベーションハブ構築支援事業の成果事例

○JAXA×鹿島建設株式会社

建設機械の自律・自動運転を核とした次世代の建設生産システムを利用し、月での無人による有人拠点建設の実現可能性を見出すことに成功。本成果をもとに、同システムの機能・性能の向上を図ることでより現実的な技術を確立し、地上における革新的な建設作業を目指すとともに、宇宙での拠点建設の実現に向けて、GNSS（衛星測位システム）が使えない月や火星での高精度な位置推定技術、正確な地形認識技術、不安定な通信環境下におけるシステムの安定性確保など、さらなる研究開発を進める。



地上と宇宙の遠隔施工イメージ



月面拠点の施工法の詳細検討



建設模型/試験モデル→試験プラットフォーム車両→建設機械と段階的に試験を実施

©JAXA ©2019KAJIMA CORPORATION

自動化建設機械による月での無人による有人拠点の建設手法の開発
(提供：JAXA、鹿島建設)